

地域の源

# 私たちの町内会

Vol.16

## 明石町内会

会長 相澤 明さん

会員数 47世帯



明石町内会は、富谷町の南東部に位置し、田んぼや畑など農業が盛んです。また、ブルーベリーつみとり農園や大黒澤苑、動物愛護センターなど地区独自の施設が多くあり、町内外から多くの方が訪れる地区です。

年間を通してクリーン作戦や花壇作り、河川の草刈りなど定期的に行っており、地区の特徴・自慢である豊かな自然を住民皆で維持しています。近年は、その自然を残しつつも道路整備等が進み、明石台や成田団地も近くなり、非常に便利になっています。

明石の自慢は何と言っても町の特産品であるブルーベリーです。町内唯一の摘み取り農園があり、毎年小学生や家族連れが訪れ、旬のブルーベリーを堪能しています。

地区ごとで見た生産量も明石が一番多く、ブルーベリー加工工場もあります。

また、祭田あったか炭クラブも活発に活動しています。炭クラブでは、明石地区農家の有志で結成されており、木の切り出しから運搬、炭入れ、火力の調整などすべて自分たちの手で行っています。ここ数年、町主催のウォーキング行事では、参加した皆さんへ炭クラブの炭を利用して焼き芋を振る舞いました。

このように地区住民が活発に活動している同地区ですが、次の担い手がないということが大きな課題となっています。将来的には、農業だけでなく、生産していない田んぼや空いている土地などを利用し、パークゴルフ場や公園などの整備を行政と進めていくことも考えています。地の利を活かし、使われていない土地を有効活用することで、仙台市や富谷の団地に住む方々と交流を図り、新たな活気を生み出していきたいと思えます。